

## Ⅱ．住民意向の把握

都市計画マスタープランの見直しにあたり、今後のまちづくりに関する住民意見の把握やまちづくりについての情報共有を図るため、次のような意向調査や懇談会を開催した。

### 【意向調査・懇談会等一覧】

#### ①町内会・自治会アンケート調査

対象者：町内の町内会・自治会の会長及び役員

内 容：町全体や地域で感じている事柄、今後のまちづくりの方向性について質問

#### ②関係者（地権者）アンケート調査

対象者：市街地の周縁部で都市的土地利用がされていない土地所有者

内 容：今後の土地利用計画についての確認

#### ③関係団体（建築士会）ヒアリング調査

対象者：北海道建築士会岩内支部会員

内 容：町内における準防火地域等についての意見聴取

#### ④まちづくり（都市計画）住民懇談会

対象者：町内在住の町民

周 知：広報、防災行政無線

内 容：都市計画に関する課題の把握と計画内容の共有化及び意見交換

これらの結果の概要については、次ページ以降に示す通りである。

## 1. アンケート等調査及び住民懇談会の結果のまとめ

アンケート等調査及び住民懇談会の結果について、その概要をまちづくりの分野別にまとめると次のようになる。

### ①都市・建設関連

#### ○住民懇談会から

- ・ 今後は人口減少が目に見えたかたちで進む。そのような中でのまちづくりを考える必要がある
- ・ 前回計画から、どのような進捗があるのか。  
→ (回答：例えば含翠園の件、国道 229 号の越波対策ほか、個別の計画は順次進めている)
- ・ 公園の配置についてはどのような状況か。  
→ (回答：現在は海側の市街地に多く配置されている状況であるが、今後は町営住宅等の跡地の活用も含め、公園の適正な配置を検討していく)
- ・ 道路を造る際には、高齢者が休めるようなところが必要ではないか。  
→ (回答：直接都市計画ではないが、ご意見があったことについて道路担当に伝える)
- ・ 財政と都市計画とどちらを優先させるのか。  
→ (回答：町の財政も重要と考える)

#### ○町内会・自治会アンケート調査から

- ・ 周辺の公園や緑化については、今ある公園がもっと利用されるような魅力づくりのほか、公園の整備といった意見が出されている。
- ・ 周辺の道路については、全体を通して、全く新たな道路整備を望むものは極めて少なく、今ある道路の補修・管理の充実や一部拡幅などを望む意見が多くなっている。
- ・ 学校等の立地については、まずは既存の施設を有効利用すべきという意見が多くなっている。

### ②防災

#### ○住民懇談会から

- ・ 津波の被害を考慮し、まちを高台に移すことを考える必要がある。
- ・ 避難場所として空いている団地を有効活用する。海側の野束敷島内地区から山側に避難する際の道路が必要である。

#### ○町内会・自治会アンケート調査から

- ・ 周辺の公園については災害時に対応できる整備が、また学校等の立地については防災に配慮した配置を望む声が多くなっている。
- ・ 大火の危険を防ぐ区域については、歴史的背景から（準防火地域の）指定区域は現在のまま、並びに防災という観点から安全を優先に考えるべきといった安全第一という意見が大半を占め、指定区域を縮小すべきという意見を大きく上回っている。

### ○建築士会ヒアリングから

- ・準防火地域については、指定当時と比べて建物の性能が向上しているため、住民が避難等の防災に対する認識を持つことを前提に、区域の縮小を検討した方が良いのではないかという意見がある一方、回答者数は低い状況であった。

## ③商業・観光・景観

### ○住民懇談会から

- ・商店街は衰退の一途であるため対応が必要である。
- ・御崎地区は江戸時代からの町であり、名所旧跡が多い。また、岩内町には歴史の古い庭園が含翠園を含めて3カ所ある。歴史資源として保全が必要である。
- ・岩内町はこれらの観光資源を活かして観光立町をめざす必要がある。
- ・山側からみる夜景が綺麗だ。これを保全するような景観条例を岩内町は持っているのか。  
→（回答：景観条例は持っていないが、ご意見があったことについて観光担当に伝える）

### ○町内会・自治会アンケート調査から

- ・中心市街地については、道の駅の充実による観光客の呼び込み、複合施設等による商店街の魅力づくりのほか、まちなか居住や使いやすい駐車場配置の工夫、だれもが安心して買い物ができる歩行空間の工夫など、総合的な対応策を望んでおり、町民の関心は高い。

## ④公共交通

### ○住民懇談会から

- ・将来的な学校統合に当りスクールバスを運行するとした場合、児童生徒のみならず高齢者も利用できるようにしてはどうか。  
→（回答：現在、岩内町において今後の公共交通について、広く検討している状況である）
- ・寿都方面のバスについて、国道経由のみならず、山側を通るルートも必要と考える。

## ⑤産業

### ○住民懇談会から

- ・就業の場が無いので人口が流出している。若年層が定住できるように、産業の育成が必要である。
- ・長期構想として、農地を再生エネルギーの場として活用することはどうか。

## ⑥協働

### ○住民懇談会から

- ・このような会合は繰り返し行うことが必要である。
- ・このような会を開催しても参加者が少ない状況であるが、町民自身もまちづくりに対して真剣になるべきである。

## ⑦その他

### ○町内会・自治会アンケート調査から：岩内のまちの魅力や良さについて

- ・岩内の自然環境や地域資源を評価する意見が多くなっている。加えて、岩内の海の幸、山の幸、歴史・文化を評価する意見が多くなっている。

### ○市街地周縁部の地権者アンケート調査から：現在及び将来の土地利用について

- ・現在は農地や未利用地など都市的土地利用はしていないが、将来的には建築敷地として利用したい、住環境の整備を期待しているといった意見が出されている。

## 2. 町内会・自治会アンケート調査

### ■ 調査概要 ■

#### ● 調査の対象

- ・ 対象：岩内町における各町内会・自治会の会長及び役員（各町内会・自治会に2部ずつ配布）

#### ● 配布回収状況

- ・ 配布：直接配布（平成26年8月下旬）
- ・ 回収：郵送による回収

- ・ 配布箇所：82町内会・自治会
- ・ 回収箇所：64町内会・自治会
- ・ 回収率（町内会・自治会数を母数）：78%  
（公営住宅の管理会は設立趣旨が異なるため除いている）

※町内会・自治会により、回収票数は差がある。回収票数は116票。

※「第1回まちづくり（都市計画）住民懇談会」においても、上記で回答していない方を対象に、設問を抜粋してアンケート調査を行った。（回収票数：6票）⇒回収票数の合計は116+6=122票

※次ページ以降の集計グラフの右肩にある「n=122」などの表記は、サンプル数（母数）が122票であることを示す。

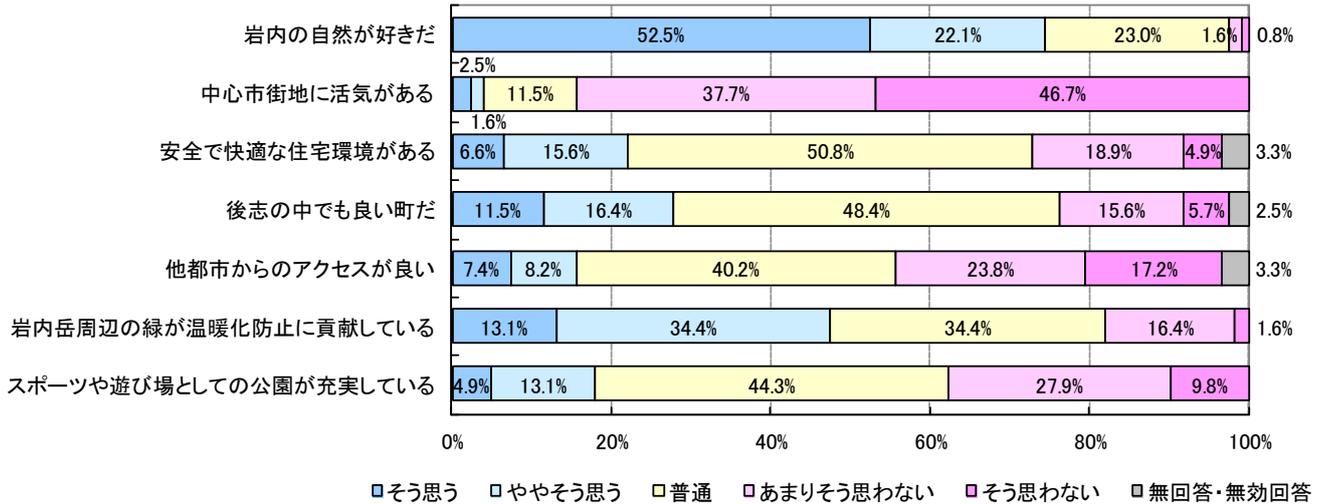
※次ページ以降の集計グラフ・集計表のパーセント表記欄は、四捨五入で表記しているため、それぞれの欄の数値を合計しても、100%にならないことがある。

問1 岩内町のまち全体について、どのようにお感じですか。  
各項目の該当する番号に1つ『○』を付けてください。

景観や自然環境については、魅力を感じており、緑が担う温暖化防止の役割も認められている。一方、中心市街地については活気がないと評価が良くない。住環境・交通環境は普通という評価である。

【岩内町のまち全体について】

n=122



カテゴリ	そう思う	やや そう思う	普通	あまり そう思わない	そう 思わない	無回答・ 無効回答	サンプル数
岩内の自然が好きだ	64	27	28	2	1	0	122
	52.5%	22.1%	23.0%	1.6%	0.8%	0.0%	100%
中心市街地に活気がある	3	2	14	46	57	0	122
	2.5%	1.6%	11.5%	37.7%	46.7%	0.0%	100%
安全で快適な住宅環境がある	8	19	62	23	6	4	122
	6.6%	15.6%	50.8%	18.9%	4.9%	3.3%	100%
後志の中でも良い町だ	14	20	59	19	7	3	122
	11.5%	16.4%	48.4%	15.6%	5.7%	2.5%	100%
他都市からのアクセスが良い	9	10	49	29	21	4	122
	7.4%	8.2%	40.2%	23.8%	17.2%	3.3%	100%
岩内岳周辺の緑が温暖化防止 に貢献している	16	42	42	20	2	0	122
	13.1%	34.4%	34.4%	16.4%	1.6%	0.0%	100%
スポーツや遊び場としての公園 が充実している	6	16	54	34	12	0	122
	4.9%	13.1%	44.3%	27.9%	9.8%	0.0%	100%

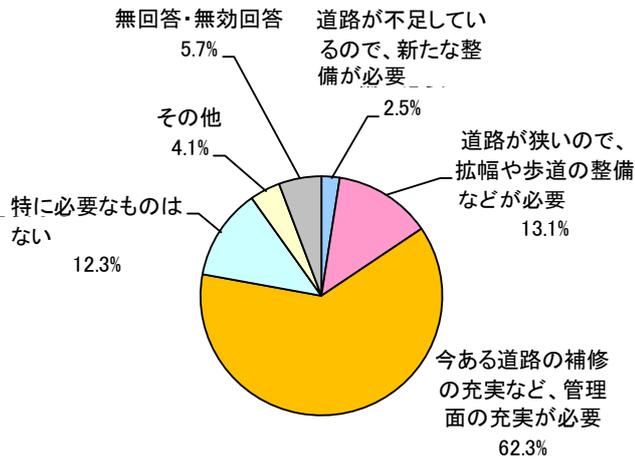
問2 皆様の町内会・自治会における周辺の道路について、どのようにお感じですか。  
該当する番号に1つ『○』を付けてください。

1. 道路が不足しているので、新たな整備が必要
2. 道路が狭いので、拡幅や歩道の整備などが必要
3. 今ある道路の補修の充実など、管理面の充実が必要
4. 特に必要なものはない
5. その他 ( )

道路・交通環境については、新規路線の開発を望むものは極めて少なく、今ある道路の維持管理の充実や、一部拡幅などを望む意見が多くなっている。

【周辺の道路について】

n=122



カテゴリ	回答数	%
道路が不足しているので、新たな整備が必要	3	2.5%
道路が狭いので、拡幅や歩道の整備などが必要	16	13.1%
今ある道路の補修の充実など、管理面の充実が必要	76	62.3%
特に必要なものはない	15	12.3%
その他	5	4.1%
無回答・無効回答	7	5.7%
サンプル数	122	100.0%

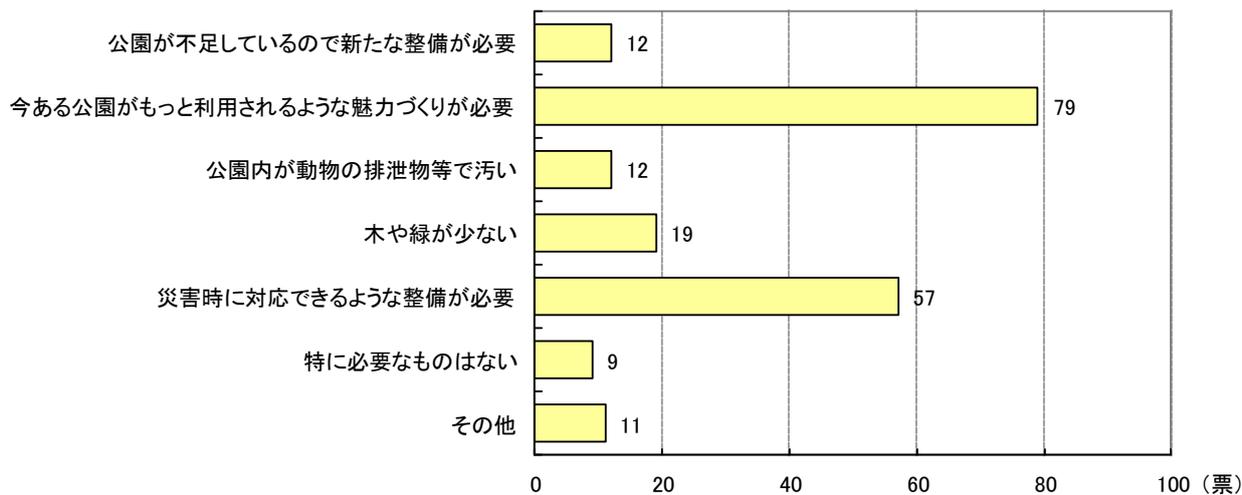
町内会・自治会名	その他
相生自治会	東西方向の歩道の整備が必要。
不明	車庫の前でも平気で止めている車を何とかしてほしい。
栄光会	歩道の整備が必要。
十間橋タウン	生活排水等の処理

問3 皆様の町内会・自治会における周辺の公園や緑化について、どのようにお感じですか。該当する番号に『○』を付けてください。(○はいくつでも可)

1. 公園が不足しているので、新たな整備が必要
2. 今ある公園がもっと利用されるような魅力づくりが必要
3. 公園内が動物の排泄物等で汚い
4. 木や緑が少ない
5. 災害時に対応できるような整備が必要
6. 特に必要なものはない
7. その他 ( )

今ある公園がもっと利用されるような魅力づくりや、災害時に対応できる整備といった意見が多くなっており、また、自由記載においては、周辺に公園等がないといった意見も寄せられている。

【周辺の公園や緑化について】



カテゴリ	回答数
公園が不足しているので新たな整備が必要	12
今ある公園がもっと利用されるような魅力づくりが必要	79
公園内が動物の排泄物等で汚い	12
木や緑が少ない	19
災害時に対応できるような整備が必要	57
特に必要なものはない	9
その他	11
サンプル数	199

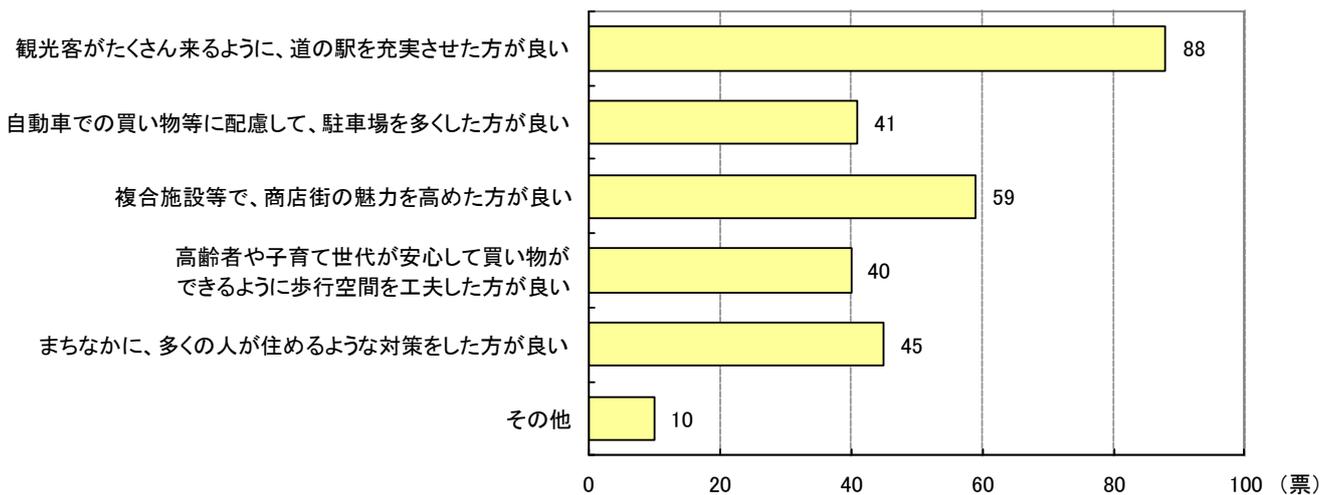
町内会・自治会名	その他
福寿会	周辺に公園等がない。
大浜東大通り会	みずしま公園は木が多すぎる。個人が植えた人もいる。
新東山町内会	公園は排雪の堆積場となっているので融雪後は十分なケアが必要。
不明	道路脇の雑草を何とかしてほしい。
万代仲通り会	今の公園は公園の役目をはたしてないと同時に公園ではない。
高台自治会	大雨の時のハザードマップ等も必要なのでは。
岩内町西宮園会	少子高齢化に対応できる健康重視したものや高齢者が身近で楽しめるなど、また少なくなった子供たちが活発に運動できる近隣もしくは地区公園の整備が必要。
野東第二区自治会	公園等ナン
住民懇談会	公園があっても整備・管理が悪い。
住民懇談会	トイレがあるなら。

問4 岩内町の中心市街地について、皆様のお考えに近いものに『○』を付けてください。  
(○はいくつでも可)

1. 観光客がたくさん来るように、道の駅を充実させた方が良い
2. 自動車での買い物等に配慮して、駐車場を多くした方が良い
3. 複合施設等で、商店街の魅力を高めた方が良い
4. 高齢者や子育て世代が安心して買い物ができるように歩行空間を工夫した方が良い
5. まちなかに、多くの人が住めるような対策をした方が良い
6. その他 ( )

中心市街地については、回答欄から複数の対応策を選択している人が多く、その関心の高さがうかがえる。具体的には、道の駅の充実による観光客の呼び込み、複合施設等による商店街の魅力づくりのほか、まちなか居住や使いやすい駐車場配置の工夫、だれもが安心して買い物ができる歩行空間の工夫など、総合的な対応策を望んでいる。

【中心市街地について】



カテゴリ	回答数
観光客がたくさん来るように、道の駅を充実させた方が良い	88
自動車での買い物等に配慮して、駐車場を多くした方が良い	41
複合施設等で、商店街の魅力を高めた方が良い	59
高齢者や子育て世代が安心して買い物ができるように歩行空間を工夫した方が良い	40
まちなかに、多くの人が住めるような対策をした方が良い	45
その他	10
サンプル数	283

町内会・自治会名	その他
福寿会	市街地は閉店多く大変わびしい印象。行政・商店街共に本気になって活性化に取り組んでほしい。特にこの10年くらいはさびれる一方である。
旭町内会	商店の人々にも少し町内へ目を向けてほしい。(ニーズ把握)
新東山町内会	まちなかに人々のふれ合う場所の設定を工夫する必要があるのではないか。
福泉会	中心市街地の活性化のために複合施設は魅力的ですが、市街地で土地の確保が可能かどうか。買物広場も含める現在の店舗兼住宅の現状では？運営形態や参加方法などで？独自色を出させる店が理想だと思う。
万代仲通り会	既存の公園(災害時の避難場所の整備と活用を強く望む)
高台7区町内会	トイレ
岩内町西宮園会	既存商店街を若者等が活用できるよう、店舗部分改築費用の支援策。
はまなす町内会	たら丸市場が活用されていない。解散して自由市場に使用する。
清住第一町内会	商店の多くは閉鎖しており、岩内町の中心市街地とはどこを意味しているのか。
住民懇談会	滞在型の観光客及び学生の合宿所などがあるといいのでは？

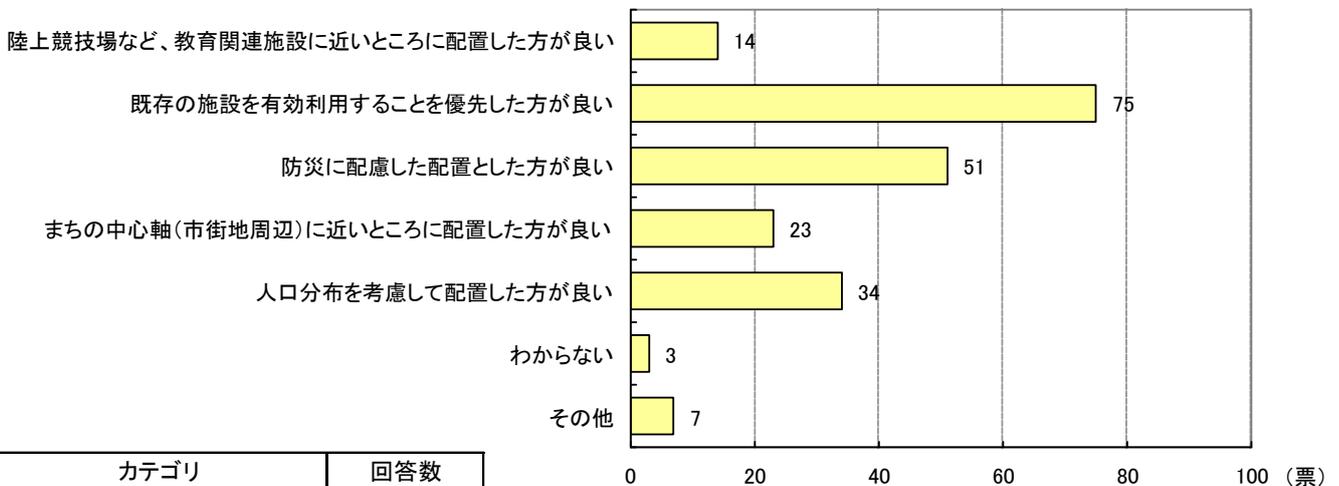
問5 人口減少・少子高齢化が進む中、持続可能な住みよいまちづくりを行うためには、将来的には公共施設の配置検討も考えられます。  
そこで、皆様にお尋ねします。

5-1 学校等の立地について、皆様のお考えに近いものに『○』を付けてください。  
(○はいくつでも可)

1. 陸上競技場など、教育関連施設に近いところに配置した方が良い
2. 既存の施設を有効利用することを優先した方が良い
3. 防災に配慮した配置とした方が良い
4. まちの中心軸（市街地周辺）に近いところに配置した方が良い
5. 人口分布を考慮して配置した方が良い
6. わからない
7. その他（ ）

学校等の立地については、まずは既存の施設を有効利用すべきという意見が多くなっている。配置に関しては、防災に配慮した配置が最も多く、次いで、人口分布を考慮した配置がこれに続いているが、一方で中心市街地への配置という意見もみられる。

【学校等の立地について】



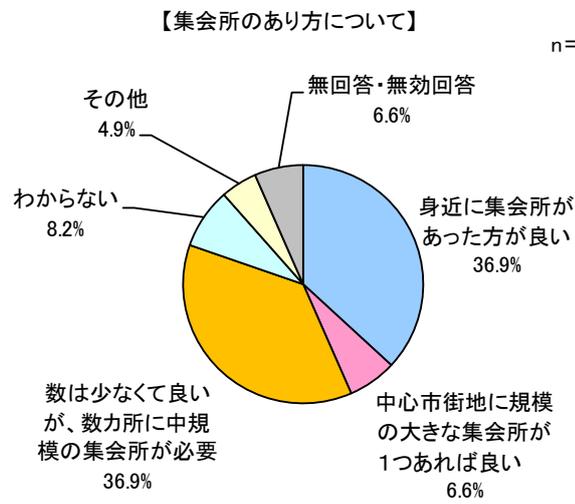
カテゴリ	回答数
陸上競技場など、教育関連施設に近いところに配置した方が良い	14
既存の施設を有効利用することを優先した方が良い	75
防災に配慮した配置とした方が良い	51
まちの中心軸(市街地周辺)に近いところに配置した方が良い	23
人口分布を考慮して配置した方が良い	34
わからない	3
その他	7
サンプル数	207

町内会・自治会名	その他
東山町内会	既存の施設の耐震化を進めて有効活用をする。
親菜会	小中ともに現在の場所で良いと思います。
新東山町内会	箱物は不要。ソフトで知恵をしぼるべきだ。
岩内町西宮園会	人口減少により保育所や小中学校の統廃合はいずれ早い時期に出てくると思われる。統合する場合の立地点は既存施設も含め十分検討する必要がある。合わせてスクールバス等の運行検討も必要と考える。
野東第二区自治会	今では遅いだらうけど、子供人口が減少しているのだから、中央小一校にすれば良かったと思う。
清住第一町内会	学校等の等とは？少子化が進む中、保育所の統廃合が必要と考えられるが、1保育所か、2保育所になるのか。立地条件を検討。
住民懇談会	母親の働く場所から保育所が近かった方がよい。(距離のことではありません)

5-2 集会所のあり方について、皆様のお考えに近いものに1つ『○』を付けてください。

1. 身近に集会所があった方がよい
2. 中心市街地に規模の大きな集会所が1つあればよい
3. 数は少なくてもよいが、数カ所に中規模の集会所が必要
4. わからない
5. その他 ( )

集会所については、身近な集会所を求めるものと、数カ所に中規模な集会所を求めるものに、大きく二分されている。中心市街地に大規模な集会所があれば良いとするものは少ない。



カテゴリ	回答数	%
身近に集会所があった方がよい	45	36.9%
中心市街地に規模の大きな集会所が1つあればよい	8	6.6%
数は少なくてもよいが、数カ所に中規模の集会所が必要	45	36.9%
わからない	10	8.2%
その他	6	4.9%
無回答・無効回答	8	6.6%
サンプル数	122	100.0%

町内会・自治会名	その他
新東山町内会	現状の公的施設の利用緩和を図るべきだ。
不明	なくてもよい。
栄光会	現在の利用状況を考慮し統合も含めて検討の要あり。
野東第二区自治会	現状のままでよい。
野東第二区自治会	町内会の人数が減っている為あらためて集会所はいらぬ。



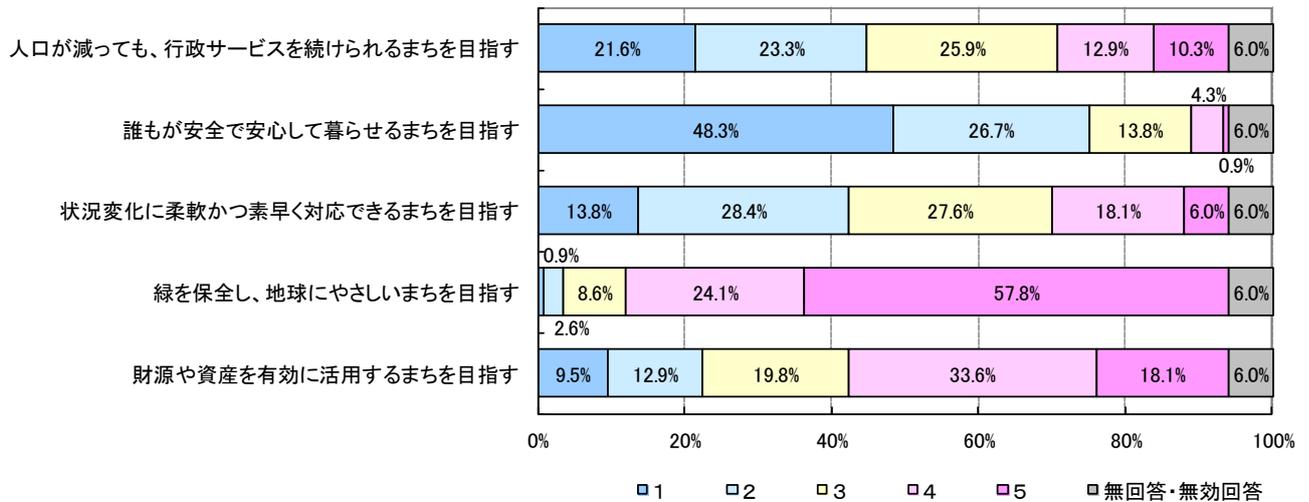


問8 岩内町のまちづくりで、次のような課題を想定しています。  
皆様が重要と思われる順番に番号を付けてください。

提示した5つのまちづくり課題のうち、誰もが安全で安心して暮らせるまちの重要度が高く評価されている。また、人口が減っても行政サービスを続けられるまち、状況変化に柔軟かつ素早く対応できるまちについても一定の評価がなされている。

【まちづくりで想定している課題について重要と思われる順番】

n=116



カテゴリ	1	2	3	4	5	無回答・無効回答	サンプル数
人口が減っても、行政サービスを続けられるまちを目指す	25	27	30	15	12	7	116
	21.6%	23.3%	25.9%	12.9%	10.3%	6.0%	100%
誰もが安全で安心して暮らせるまちを目指す	56	31	16	5	1	7	116
	48.3%	26.7%	13.8%	4.3%	0.9%	6.0%	100%
状況変化に柔軟かつ素早く対応できるまちを目指す	16	33	32	21	7	7	116
	13.8%	28.4%	27.6%	18.1%	6.0%	6.0%	100%
緑を保全し、地球にやさしいまちを目指す	1	3	10	28	67	7	116
	0.9%	2.6%	8.6%	24.1%	57.8%	6.0%	100%
財源や資産を有効に活用するまちを目指す	11	15	23	39	21	7	116
	9.5%	12.9%	19.8%	33.6%	18.1%	6.0%	100%

※「まちづくり（都市計画）住民懇談会」では、設問省略

### 3. 関係者（地権者）アンケート調査

#### ■ 調査概要 ■

##### ● 調査の対象

- ・ 対象：岩内町の市街地の周縁部で、農地や未利用地となっている土地の地権者

##### ● 配布回収状況

- ・ 配布　： 郵送による（平成 26 年 8 月下旬）
- ・ 回収　： 郵送による回収
  
- ・ 配布数：合計 29 票、うち 4 通不達
- ・ 回収数：合計 9 票
- ・ 回収率： $9/25=36\%$



問3 用途地域内は、市街地としての土地利用を進める地域であることから、便利で快適な環境づくりを行っていくために「都市計画税」という目的税が課されています。この用途地域の趣旨をご理解の上、現段階でのお考えに近いものに1つ『○』を付けてください。

1. 用途地域があることで資産価値が保てる面があり、住宅等の建築敷地としての利用が想定されるので、用途地域は必要である
2. 今後の住環境の整備促進を期待している
3. 将来的にも住宅等の建築敷地として利用しないため、住環境整備はあまり望んでいない
4. 用途地域の変更は望まない
5. わからない
6. その他 ( )

・西地区においては用途地域が必要とする意見が見られ、また、両地区とも今後の住環境整備を期待する意見が見られる。

問3 用途地域について【該当するもの1つ】

カテゴリ	回答数	地区内訳
用途地域があることで資産価値が保てる面があり、住宅等の建築敷地としての利用が想定されるので、用途地域は必要である	2	東(宮園):0 西(野東):2
今後の住環境の整備促進を期待している	3	東(宮園):2 西(野東):1
将来的にも住宅等の建築敷地として利用しないため、住環境整備はあまり望んでいない	0	
用途地域の変更は望まない	0	
わからない	2	東(宮園):1 西(野東):1
その他	1	東(宮園):0 西(野東):1
無回答・無効回答	1	東(宮園):0 西(野東):1
合計	9	

問4 その他、岩内町のまちづくりに関するご意見等がありましたら、ご記入ください。

- ・現在農道として利用している道路は小・中の学生が通りますので整備して貰いたい。
- ・①西小学が浜風を防ぎ、住宅地としては良い。 ②ニ中より西小学に抜ける道路を！ ③メドチ川が大雨となると氾濫する。 ④相生神社の裏通り、敷島内道路橋が必要。

備考

- ・【問1 ①】水田。岩内一うまい米

#### 4. 関係団体（建築士会）ヒアリング調査

##### ■調査概要■

###### ●調査の対象

- ・対象：北海道建築士会 岩内支部

###### ●配布回収状況

- ・配布 : 29 票
- ・回収 : 2 票

問1 日常的な業務を通じて把握されている、準防火地域に係る住民意見を教えてください。	
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅の改修を行うにあたって、準防火地域内に住宅があると 10 m<sup>2</sup>以内の建築でも確認申請が必要になり、工事費もUPする。</li> <li>・新築の場合は、開口部の防火性能等が要求される為、コストアップしてしまう。</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民が住んでいる土地の用途地域など都市計画を把握している方は少ないと思います。また、「準防火地域」という言葉を知っている方も多くはありません。</li> <li>近年、建替等の相談で見積もりをした所、坪単価の上昇により、あきらめるケースも多々あります。</li> </ul>
問2 建築業界として、準防火地域についてご意見があれば教えてください。	
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在の準防火地域は、指定が広すぎると思われる。</li> <li>御崎・大浜地区の準工業・工業・工業専用地域に準防火指定では、住宅・工場等を建てるのは割高になり、ミスマッチを感じます。</li> <li>近商・商業地域内の国道兩岸 50~70m程度の指定が望ましいのでは。</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昭和 29 年の当時の単体の建物となら、密集している所などでは延焼を防ぐ為にも準防火地域として定める必要があったかもしれないが、現在では基準法でも単体規定が定められており、また、金融ローンなどでは、長期優良や省令準耐火などの設定があり、建物自体の性能が格段と上がっているので、見直しが必要だと思えます。</li> </ul>
問3 岩内町は、風がつよく他都市より建物が密集しています。 準防火地域の見直しで、過去の大火の教訓が活かされなくなると思いませんか。 建築士としてのご意見を教えてください。	
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建築基準法の改正により、防火性能・水平応力に対する性能は、大火当時より性能は上がっており、建物は改善されていると思われる。集団規定の部分で建物の密集が予想される部分に準防火指定をされるのが望ましい。</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建物自体は地震力・風圧力とも計算し、耐力性能は阪神大震災の時からUPしてますし、防火性能も単体規定などで定めているので大丈夫だと思いますが、ただ、大火の教訓となると、人それぞれの防災に対する認識が一番大きいと思います。出入口のまわりには物を置かないとか避難経路や場所の把握等が必要だと思います。</li> </ul>

## 5. まちづくり（都市計画）住民懇談会

日時：平成26年9月24日（水）午後6時30分～

会場：岩内地方文化センター 2階 会議室

### ①都市・建設関連

- ・野東・敷島内地区の整備が遅れている。
- ・今後は人口減少が目に見えたかたちで進む。そのような中でのまちづくりを考える必要がある
- ・前回計画から、どのような進捗があるのか。  
→（回答：例えば含翠園の件、国道229号の越波対策ほか、個別の計画は順次進めている）
- ・公園の配置についてはどのような状況か。  
→（回答：現在は海側の市街地に多く配置されている状況であるが、今後は町営住宅等の跡地の活用も含め、公園の適正な配置を検討していく）
- ・道路を造る際には、高齢者が休めるようなところが必要ではないか。  
→（回答：直接都市計画ではないが、ご意見があったことについて道路担当に伝える）
- ・下水道を普及させていくために、個人負担を少なくすることが必要ではないか。
- ・財政と都市計画とどちらを優先させるのか。  
→（回答：町の財政も重要と考える）

### ②防災

- ・津波の被害を考慮し、まちを高台に移すことを考える必要がある。
- ・避難場所として空いている団地を有効活用する。海側の野東敷島内地区から山側に避難する際の道路が必要である。

### ③商業・観光・景観

- ・商店街は衰退の一途であるため対応が必要である。
- ・岩内町は観光立町をめざす必要がある。
- ・御崎地区は江戸時代からの町であり、名所旧跡が多い。観光資源として活かしていくことを考えなくてはならない。
- ・岩内町には歴史の古い庭園が含翠園を含めて3カ所ある。歴史資源として保全が必要である。
- ・岩内では、野生ホップが道内で初めて発見された。その他岩内の歴史を今一度再認識すべきであり、それを活用する取組を考える必要がある。
- ・山側からみる夜景が綺麗だ。これを保全するような景観条例を岩内町は持っているのか。  
→（回答：景観条例は持っていないが、ご意見があったことについて観光担当に伝える）
- ・公共施設のトイレは最低限ウォッシュレットが必要だろう。

### ④公共交通

- ・将来的な学校統合に当りスクールバスを運行するとした場合、児童生徒のみならず高齢者も利用できるようにしてはどうか。  
→（回答：現在、岩内町において今後の公共交通について、広く検討している状況である）

- ・寿都方面のバスについて、国道経由のみならず、山側を通るルートも必要と考える。

#### ⑤産業

- ・就業の場が無いので人口が流出している。若年層が定住できるように、産業の育成が必要である。
- ・長期構想として、農地を再生エネルギーの場として活用することはどうか。

#### ⑥協働

- ・このような会合は繰り返し行う必要がある。
- ・このような会を開催しても参加者が少ない状況であるが、町民自身もまちづくりに対して真剣になるべきである。